

”平成29年度

施政方針

輝く高石50年	魅力あふれる飛躍	都市の次の100	年をめざして
---------	----------	----------	--------



2月から開催された第1回高石市議会定例会において、阪口市長は「ひとにやさしい育みのまち」、「地域活力あふれるまち」、「人にやさしい暮らしのまち」、「ひとにやさしい安全・安心なまち」、「環境にやさしいまち」の第4次高石市総合計画に基づいた5つの目標に沿って、平成29年度施政方針を発表しました。その概要をお知らせします。

※施政方針の全文は市ホームページでご覧いただけます。

1 ひとにやさしい育みのまち

子育てウェルカムステーション「HUGOOD(ハグッド)」



市民文化会館や図書館とも連携しながら親子で楽しめる事業などを実施し、さらに子育て世代に利用しやすい施設となるよう努めます。なお図書館については、出入口周辺のリニューアルを行います。

スポーツ振興・健康増進

総合型地域スポーツクラブについて、自主的・継続的に運営できるよう、組織や事業の定着化を進めるとともに、地域住民参加によるスポーツクラブの育成、設立に向けた運動イベントなどを行う予定です。

教育施策

学力向上に関する取り組みでは、全国学力学習状況調査の結果を分析し、「学力向上大作戦」をさらに推進します。また、平成27年度から継続しているきめ細やかな学習指導を実施します。

いじめ問題では、いじめ防止について意見交流する「私たちの生活を話し合う会」を開催するなど、学校と密接な連携のもと、いじめ問題に関わる体制を整え、様々な取組みを実施してきました。今後もしも引き続きいじめの未然防止、早期発見に努め、子どもたちが安心して学べる、市民からも信頼される学校づくりにより一層尽力します。

2

地域活力

あふれるまち

— シティプロモーション —



「走る！工場夜景」ラッピング列車の運行継続をはじめ、工場夜景ツアーの更なる充実とお勧めスポット等の環境整備に取り組みとともに、全国工場夜景サミットへ正式加盟することで、全国に向けた魅力発信・知名度の向上を行い、市内外からの誘客を図る取り組みを商工会議所や同じコンビナートを共有する堺市とも

協働して、今後も、より一層進めます。また、「羽衣天女」をブランドイメージとした戦略についても、「天女サミット」を契機とした自治体同士のつながりをさらに深めながら、10月24日「天女の日」の定着に努めます。

— (仮称) 泉州観光DMO —

泉州9市4町で構成する泉州観光プロモーション推進協議会では、(仮称)泉州観光DMOの法人化をめざし、観光振興の強化に取り組みます。その活動の中で本市の魅力进行PRし、誘客につなげます。

— 泉州国際市民マラソン —

来年2月開催予定の第25回泉州国際市民マラソンについては、9市4町と連携しながら、外国人ランナーの参加を増やすための取り組み等活性化を進めます。

— 旧市民会館・図書館の活用 —

アイデア募集を行ったところ多数のご提案をいただきました。今後、検討委員

会のもとで具体化に向けさらなる検討・調整を進めていただくと共に、より事業の実現性を高めるため、引き続き事業者を対象としたサウンディング調査を行います。

— 羽衣駅前地区再開発 —

羽衣駅前地区第一種市街地再開発事業が、いよいよ再開発ビル本体工事に着手することになりました。引き続き施行者である再開発組合と連携を図りながら、取り組みます。また、ペDESTリアンデッキ整備についても、平成29年度よりJR東羽衣駅側の工事に着手します。



— 産業振興 —

新規事業や拡張等にかかる設備投資に対して、固定資産税を2分の1軽減から3分の2軽減へ拡充します。設備投資により、新たに市民を雇用した場合や配置転換により市内転入した場合に雇用奨励金を交付し定住促進を図ります。

3

ひとにやさしい 暮らしのまち

母子保健事業



母子健康センターにおける乳幼児健診業務委託料、産後ケア委託料を予算計上しています。今後も引き続き、母子保健コーディネーターとして助産師の雇用や母子保健カルテシステムの活用を図り、医療機関や子育て支援センターなどの施設とも連携し、すべての母子に一体的に支援が行える子育て世代包括支援センターとしての機能強化を進めます。

健幸のまちづくり



「高石市健幸のまちづくり条例」を制定しました。この条例においては、産官学が健幸づくりに関する事業について協議を行う「健幸のまちづくり協議会」を設置することとしています。この協議会については、医療費抑制の成果も上がったことから、健幸ポイント事業の実施運営主体となり、本市が支援する形で継続実施をめざします。さらに「高石市版健幸リビング・ラボ」を設置し、その運営についての協議を進めます。

日本健幸都市連合

さまざまな健幸づくりに取り組む全国の自治体により、「日本健幸都市連合」が発足されました。これは国も健幸のまちづくりに対して、今後、本格的に支援をしていくために、その受け皿として組織化されたもので、健幸づくりに積極的な全国の自治体に参加しています。本市もこれに参加し、健幸のまちづくりを積極的に進めます。

地域福祉施策

「地域のつながり（絆）」を再生することを目的に、「地域住民の誰もが気軽に集い交流できる居場所づくり事業」としてコミュニティカフェ・創業型コミュニティカフェの開設支援を実施しています。今後は、関係団体と連携しさまざまな運営形態のコミュニティカフェも支援し身近な場所に開設できるよう努めます。

4

ひとにやさしい 安全・安心なまち

避難訓練の実施



海溝型地震と直下型地震に分けた訓練を引き続き実施し、また、各小学校区での避難所開設・運営を視野に入れた訓練の推奨・支援など、よりきめ細やかな訓練を実施します。

水防体制

本年1月から新たに高石市水防条例を施行し、高石市水防団を設置しました。本市域を所管する消防署とのより強固な協力体制を整備しました。今年度からは高石市独自で、本市の実態に則した水防体制の充実・強化を図ります。

5

環境にやさしいまち

ごみの減量化・リサイクルの推進

プラスチック製容器包装の収集について、現在の月2回収集に加え、第5週の火曜日または金曜日を追加し収集します。なお、環境フェアの開催やプラスチック製容器包装の分別の徹底、有価物集団回収の登録団体の参加要請などに積極的に取り組むなど、引き続き、ごみの減量・再資源化を推進します。

市長あいさつ



第4次総合計画の目標である平成32年度にむけ、市制50周年で掲げた「輝く高石50年 魅力あふれる飛躍都市」に基づき、次の100周年をめざしてまいります。

この郷土（ふるさと）たかいしがより一層魅力あふれる都市として飛躍発展していけるよう、平成29年度も職員ともども一丸となって諸政策を実現してまいります。

何卒、市民の皆様の温かいご理解とご支援、ご協力を引き続き賜らんことを心からお願い申し上げます。

阪口 伸六